

共済 第13回 芦北うたせ杯ジュニア空手道大会
主催/海王塾スポーツクラブ 特別協賛/県



全日本空手道連盟
笹川^{たかし}堯会長来たる

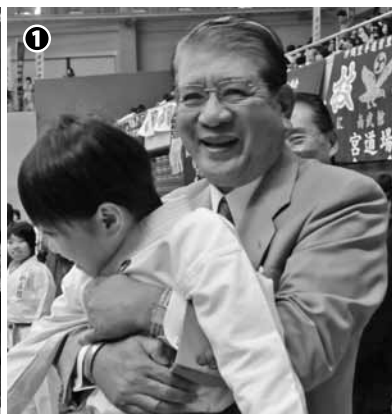
◎もくじ (2012年3月号)

- 2 芦北うたせ杯ジュニア空手道大会
- 3 新計石排水機場竣工/防災セミナー
- 4 まちの出来事
- 6 熊本県知事選挙
- 8 平成24年度町民講座・自主講座募集案内
- 10 保健センターだより (健診申込書)
- 11 詩画公募展入選発表/芦北の文化遺産
- 12 お知らせ
- 14 警察署/消防署
- 15 書◇短歌/出生・おくやみ
- 16 計石小開校式/星野富弘美術館だより

芦北の拳士 大活躍

第13回芦北うたせ杯

ジュニア空手道大会



しるやまスカイドームで2月19日、第13回芦北うたせ杯ジュニア空手道大会が開催されました。このうたせ杯は町内のスポーツイベントでは最大規模の大会です。

大会には、九州全県や愛媛、岡山、山口、そしてアメリカから延べ1,496人、86団体が参加。競技は、先鋒・中堅・大將戦を3人で戦う団体組手と個人組手で行われ、町内の小中学生が大活躍しました。

本年4月から中学校での武道必修化が始まります。全国に先立ち昨年11月から町内中学校の授業に空手道を導入している芦北町をぜひ見てみたいと、全日本空手道連盟の笹川堯会長が出席し、大会に華を添えました。「空手道は世界中に5,000万人の競技人口がいる。将来、この中から優秀な選手が出てくるよう願っています。これから先も空手道を通じて人間形成の基礎を培い立派な社会人に育ってください」と開会式であいさつしました。

地方の空手道大会に笹川会長が出席するのは大変珍しいことです。

【写真】
①笹川会長は選手に「朝飯は食べてきたか」「試合頑張れよ」と声を掛けていました②懇談会で空手道について説明する笹川会長③中学男子芦北町海王塾A④中学女子芦北町海王塾⑤小学女子芦北町海王塾A⑥小学女子芦北町海王塾B

開会式前には町内中学校の空手道導入に関する懇談会を開催。「芦北町は一生懸命空手に取り組んでいるという事で敬意を表して東京から来ました。空手を知らずに『空手は危ない』と勘違いしている人が多い。しかし、柔道や剣道に比べると、はるかに怪我が少なく安全。空手道を通じて文武両道を目指し、自立した子どもを育ててください」と笹川会長が出席した学校関係者などに講話しました。

【成績】

(町関係者のみ掲載、敬称略)

○団体組手

▼中学男子

優勝 芦北町海王塾A

(鬼塚遼汰、田村嵐、才保佑一朗)

▼中学女子

準優勝 芦北町海王塾

(岩下るか、釜みなみ、宮本彩加)

▼小学女子

準優勝 芦北町海王塾A

(金つばさ、橋本愛里、山本真帆)

3位 芦北町海王塾B

(下川紗和、龍野みどり、釜くるみ)

○個人組手

▼中学男子

準優勝 田村嵐

▼中学女子

優勝 釜みなみ

▼小学5・6年男子

優勝 鬼塚大輝

準優勝 田村響

▼小学1・2年女子

優勝 金つばさ

地震はいつ起きてもおかしくない

待望の新計石排水機場完成

を進め、町単独事業として総事業費9,660万円を投じて新計石排水機場が完成しました。この排水機場の完成により、今後大雨による出水時には、県の排水施設と合わせて能力を発揮することが期待されます。

計石地区は大雨による浸水被害が多発しており、平成6年に熊本県が排水施設を整備し対応していましたが、近年のゲリラ豪雨などにより排水施設の能力が及ばず、家屋の浸水被害が頻繁に発生。その解消を図るため、平成20年度から整備

施設は口径500ミリの排水ポンプを2基設置し、排水能力は1分間に2基で60トンです。竣工式では竹崎町長と藤井議長が1号機、江島区長(計石東)と寺本区長(計石西)が2号機のスイッチを押してポンプの始動を行いました。



▲完成した排水施設



▲運転開始のスイッチを押してポンプを始動させました



▲日ごろからの備えが大事と説明する山田教授

山田教授は「当たり前のことだが『避難すれば助かる』ということに認識してほしい」と話し、そのためには津波や地震に対する知識を深めることが重要と、普通の波と津波の

行っています。

山田教授は、熊本県防災計画検討委員会の委員を務め、県内の防災対策(災害予防、災害時の応急対策、災害後の復旧計画など)の見直しを行っている。



▲参加者は県内で起こりうる地震・津波について詳しい説明を受けました

威力の違いや県内の地震の歴史を映像で説明。また、「津波は数十センチでも決して甘く見てはいけません」「布田川・日奈久断層帯の地震発生率が6%とあるが、決して低い数字ではない。阪神淡路の地震は8%だった。6%は明日地震が起きてもおかしくない数値」と説明しました。



奥さんに「どこに行くの」「何しに行くの」「また行くの」の言葉は禁句と話す田辺さん

とも男女に行動しよう

男女共同参画事業の一環として、芦北町男女で築く地域社会推進懇話会（金子勲子会長）主催の講演会が2月23日、地域活性化センターで行われました。八代でトマトやメロンなどを栽培する農業経営者で東京農業大学の客員教授も務めている田辺正宜さんが「とも男女に感動、とも男女に行動」と題し講演。田辺さんの奥さんも農業に携わり、農林水産大臣賞を4回も受賞しています。夫婦ともに農業経営者として成功した秘訣を失敗談を交え、参加者約150人に講演しました。「まちの活性化には農業の活性化が必要不可欠。農業の活性化には女性の元気な姿が必要。女性が輝ける雰囲気づくりをしましょう」と締めくくりました。

祝100歳 溝崎ミツエさん

溝崎ミツエさんは2月23日に100歳のお誕生日を迎えました。入所している田の浦荘では長男の健一さんと長女の好子さん、施設職員が誕生日を祝いました。藤崎副町長が「100歳のお誕生日おめでとうございます。溝崎さんは芦北町で14人目の100歳を超える人となります。これからも長生きしてください」と慶祝金を手渡しました。

70歳を超えても畑仕事が好きで毎日作業をしていたそうです。また「裁縫が趣味で私たち2男4女にたくさん着物を作ってくれました」と健一さんが話してくれました。



溝崎ミツエさん（写真左）と健一さん、好子さん

暴力団排除で町と警察署が連携

暴力団の排除を目的に町、町民、事業者などが相互に連携して取り組むこととする芦北町暴力団排除条例を昨年9月に制定しました。この条例に基づき、今後、町が行う事務事業への暴力団等の排除を進めるため、町と警察署がお互いに情報提供や支援を行うこととする合意書の調印式を3月1日に芦北警察署で行いました。竹崎町長と春野芦北警察署長が合意書に調印。調印後、竹崎町長は「合意書締結を契機に更なる安全安心なまちづくりに尽力します」とあいさつ。春野署長は「町と警察と協力体制をこれまで以上に強固にし、暴力団のいない明るい社会を築きましょう」と話しました。



合意書には、必要がある場合、町は警察署に出動を要請できることなどが明記されています



子どもにそばの作り方を教える石橋さん（写真中央）

香り抜群、大岩産のそば

大岩地区むらづくり協議会は2月12日、モグラ打ちや柳もちなど小正月行事終了後、大岩地区生涯学習センターでそば打ち教室を行いました。熊本市でそば屋を経営している石橋泰雄さんが講師となり、地域住民約70人にそば打ちの方法を伝授しました。むらづくり協議会では昨年初めて大岩地区の耕作放棄地でソバを栽培。収穫したソバを粉にしてこののために準備していました。大岩地区の人はプロのそば職人から教えてもらおうと質問攻め。小学生も見よう見まねでそばを作っていました。打ちたてのそばを茹でて試食した参加者は「そばの香りがしてとてもおいしい。早速家でも作ってみます」と話してくれました。

一人暮らし高齢者等を災害から守る

災害時に1人では避難できない障がい者や高齢者（災害時要援護者）を支援する模擬避難訓練を2月16日、計石公民館で行いました。訓練では一人暮らしの寝たきりの高齢者を区長や民生児童委員、消防団らが連携し安全な施設へ避難させました。この支援制度は事前に登録が必要で、災害時に要援護者を適切に避難所へ避難させるのを支援する制度です。詳細は各民生児童委員もしくは福祉課（☎82-2511 内線153）へご相談ください。

また、この日は、町社会福祉協議会や民生児童委員、芦北警察署、熊日新聞販売店などが連携し一人暮らし高齢者の危険を察知し対処する「見守り応援隊」の訓練も行われました。



寝たきりの人を消防や民生委員、地域で連携して自宅から避難する訓練を行いました

新入生の安全を願う

4月に小学校や中学校に入学する児童・生徒へ交通安全対策に役立ててもらおうと2月16日、芦北地区交通安全協会（米倉勝城会長）が黄色い帽子130個、蛍光反射タスキ140本を町内各小中学校長へ渡されました。米倉会長は「新1年生の交通事故が発生しないようお願い、帽子とタスキを贈ります。各学校におきまして更なる交通安全教育をよろしくお願いします」とあいさつ。小中学校長を代表して鬼塚辰雄内野小学校長が「帽子とタスキをしっかりと活用し、子どもたちが自分で安全意識、危険を予防できる力を育てていけるよう指導し、芦北町の子どもたちに事故がないようにしていきます」とお礼を述べました。



児童・生徒の登下校時の交通安全を願いますと帽子とタスキが手渡されました

3月25日 投票区別投票時間一覧表

投票日当日の投票場所は、お住まいの地区によって異なります。事前に送付する「投票所入場券（はがき）」に記載してありますので、確認してお越しください。

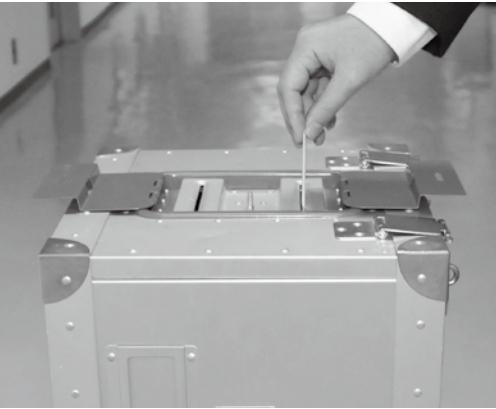
投票区	対象地区名	投票所施設名	投票時間
1	田浦1、2、3、4	田浦中学校	午前7時～午後7時
2	田浦町1、2、3、4	田浦保育所	午前7時～午後7時
3	小田浦1、2、3、4	宮浦地区ふれあいセンター	午前7時～午後7時
4	小田浦5、6、7	小田浦福祉センター	午前7時～午後7時
5	井牟田1、2、波多島	上田浦地区社会教育センター	午前7時～午後7時
6	海浦1、2	海浦公民館	午前7時～午後7時
7	横居木	横居木公民館	午前7時～午後7時
8	鶴木山	鶴木山地区集落センター	午前7時～午後7時
9	計石西・東	計石公民館	午前7時～午後7時
10	白岩、道川内西・東、乙千屋	佐敷小学校	午前7時～午後7時
11	花岡西、芦北、向町、上町、本町、新町	芦北町社会教育センター	午前7時～午後7時
12	花岡北・東、諏訪、桑原、八幡、宮浦	諏訪公民館	午前7時～午後7時
13	田川	田川公民館	午前7時～午後7時
14	伏木氏	伏木氏多目的研修所	午前7時～午後6時
15	松生、大尼田、立川	大尼田地区生涯学習センター	午前7時～午後7時
16	大岩1、2、岩屋川内	大岩公民館	午前7時～午後7時
17	永谷	永谷公民館	午前7時～午後5時
18	黒岩	黒岩公民館	午前7時～午後5時
19	上原	上原公民館	午前7時～午後5時
20	高田辺、海路	海路小学校	午前7時～午後5時
21	内木場	内木場公民館	午前7時～午後6時
22	簸瀬、吉尾、市居原	吉尾小学校	午前7時～午後7時
23	白石、小口	白石公民館	午前7時～午後7時
24	白木、塩浸、天月	白木地区生涯学習センター	午前7時～午後7時
25	東告、西告（桑沢見除く）	告地区生涯学習センター	午前7時～午後7時
26	市野瀬、大野、西告（桑沢見）	大野地区構造改善センター	午前7時～午後7時
27	国見	杉園公民館	午前7時～午後6時
28	丸山、米田	中小場公民館	午前7時～午後7時
29	古石南	上木場開拓公民館	午前7時～午後6時
30	古石北（尾奈古除く）、高岡南	古石地区生涯学習センター	午前7時～午後7時
31	高岡北、大川内南・東・西、古石北（尾奈古）	大川内南公民館	午前7時～午後7時
32	倉谷、豊岡	岡地区農村集落センター	午前7時～午後7時
33	宮崎、湯浦南・北・東、湯南団地	芦北町もやい直しセンター	午前7時～午後7時
34	平生	平生コミュニティセンター	午前7時～午後7時
35	女島西	大崎地区集落センター	午前7時～午後7時
36	沖	沖地区漁村センター	午前7時～午後7時
37	福浦	福浦公民館	午前7時～午後7時

＊問い合わせ先 芦北町選挙管理委員会 ☎82-2511（内線219）

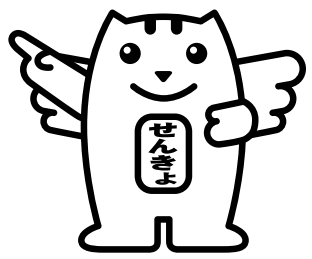
3月25日は
熊本県知事選挙の
投票日です

投票時間 午前7時～午後7時（一部地域を除く）

あなたの一票は、大切な一票です。棄権せず、必ず投票しましょう。



無関心 素知らぬフリは 無責任



期日前投票

投票は、どちらの投票所でも可能ですが、田浦基幹支所については、過去の実績を踏まえ、3月21日（水）からとなりますのでご理解とご協力をお願いします。

【芦北町役場本庁】

【田浦基幹支所】

3月9日（金）～3月24日（土）

3月21日（水）～3月24日（土）

- ★仕事や旅行などで投票日（3月25日）に投票ができない方は、期日前投票ができます。
- ★選挙入場券をご持参ください。
- ★期日前投票の時間は、午前8時30分～午後8時

- ★芦北町役場本庁の期日前投票は、2階総務課までお越しください。
- ★田浦基幹支所の期日前投票は1階です。

不在者投票

- ◆指定病院など
不在者投票ができる施設として指定されている病院に入院している人や老人ホームに入所している人は、その施設で不在者投票ができますので、院長や施設長などへ申し出てください。
- ◆他市区町村での不在者投票
仕事などで、選挙期間中、芦北町以外の市区町村に滞在している人は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会では不在者投票ができます。ただし、あらかじめ、芦北町の選挙管理委員会に投票用紙等を請求する必要があります。

- ◆郵便による不在者投票
「身体障害者手帳」、「戦傷病者手帳」の交付を受けている人や介護保険被保険者証に要介護状態区分が「要介護5」である人で、選挙管理委員会が発行する「郵便投票証明書」の交付を受けている人は、郵便による不在者投票ができます。なお、「郵便投票証明書」の発行には一定の要件がありますので、事前にご相談ください。

開票

開票は、3月25日（日）午後8時30分から芦北町民総合センター（しろやまスカイドーム）で行います。一般観覧者の入場は、午後8時からです。観覧者席は2階になります。

自主講座受講生募集

下記は、公民館等を利用して自主的に活動している団体です。
興味のある人は参加してみませんか。

	団体名	学習日	学習時間	代表者名	電話番号	開催場所
1	芦北彩友会（絵画）	第2・4土曜日	13：00～16：00	日野 輝生	82-3690	福祉センター
2	芦北町菊花同好会	第1月曜日	9：00～12：00	明石 輝雄	86-0471	社会教育センター
3	芦北町短歌会	第3土曜日	13：00～16：30	吉田 ミホ	86-0377	〃
4	池坊華道教室	第2・4水曜日	13：30～15：30	松下 香代	82-2577	〃
5	英会話クラブ	毎週水曜日	19：30～21：30	大見 正治	87-2073	活性化センター（田浦）
6	花扇会（舞踊）	第1・3水曜日ほか	14：00～16：00	農頭 圭子	82-3181	社会教育センター
7	合唱団フォローウィンド	毎週木曜日	19：30～21：00	山下 正剛	86-0450	〃
8	健康太極拳	第2・4土曜日	13：30～15：30	金子 勲子	82-3783	〃
9	シーサイド芦北（ハワイアン）	第1・3火曜日	13：00～14：30	山田 落子	82-3531	〃
10	スポーツダンスクラブマリン	毎週火曜日	19：30～21：30	峰本 幸一	82-3394	〃
11	写真愛好会	第4木曜日	20：00～21：30	城戸喜久生	82-2116	〃
12	松風会（茶道）	第1・3月曜日	13：00～16：00	塩永 玲子	82-3649	〃
13	書親会（書道）	第1・3金曜日	10：00～12：00	坂本 悦子	82-2144	〃
14	翠流会（水墨画）	第2・4金曜日	10：00～15：00	永田 広二	82-2262	〃
15	大正琴愛好会	第1・3土曜日	13：30～16：00	緒方 和代	0966-24-9501	〃
16	社交ダンス愛好会	第2・4水曜日	19：30～21：00	島田 孝子	82-5032	〃
17	陶友会（陶芸）	第1・3水／木曜日	13：00～16：00	福嶋 順子	86-2439	〃
18	トールペイントみもぎの会	第2・4水曜日	17：30～19：30	鳥居 祐子	86-2378	〃
19	ビストロ エリカ（料理）	第4水曜日	19：00～21：00	倉永やす子	87-2247	〃
20	ふれあい会（舞踊）	第2・4木曜日	19：30～21：00	鎌木 廣美	86-0234	きずなの里
21	ブアナニ芦北（ハワイアン）	第1・2・3金曜日	14：00～16：00	村添 久子	86-1166	社会教育センター
22	芳柳流芦北芳柳会（舞踊）	第2・4水曜日	13：30～16：00	橋本千也子	83-0109	〃
23	「朗読部会」カナリア会	第2・4水曜日	13：30～15：30	溝部 健一	82-2817	〃
24	竹工芸	第1・3木曜日	19：00～21：00	桑原 茂明	82-4332	〃
25	らくらく3B体操	第2・4水曜日	20：00～21：30	藤井アヤ子	82-3738	〃

＊申込・お問い合わせは、各代表者へお願いします。

平成24年度町民講座受講生募集

新しいことに挑戦して、学びながら友だちの和を広げてみませんか。
平成24年度も下記のとおり講座を開設します。ぜひご参加ください。

	講座名	学習日	年回数	学習時間	講師名	定員
芦北町社会教育センター（中央公民館）						
1	書道（かな）	第1・3金曜日	20回	14：00～16：00	村田 弘子	20人
2	英会話	毎週火曜日	40回	19：30～21：30	江口龍文、リチャード・ボウ、フィリップ・コイル	20人
3	韓国語	第1・3木曜日	20回	19：30～21：30	鳥居 悦子	20人
4	短歌	第1・3火曜日	20回	9：30～11：30	山本 則子	20人
5	茶道（裏千家）	第2・4火曜日	20回	19：30～21：30	吉田 瑛子	20人
6	華道（昼）【池坊】	第2・4木曜日	20回	13：30～15：30	高野 ヨシエ	20人
7	華道（夜）【小原流】	第2・4木曜日	20回	19：30～21：30	佐藤 秋子	20人
8	舞踊（昼）	第2・4火曜日	20回	13：30～15：30	三道トシエ	20人
9	舞踊（夜）	第2・4木曜日	20回	19：30～21：30	農頭 圭子	15人
10	着物着付け（昼）	第1・3金曜日	20回	13：30～15：30	村上 紀美子	20人
11	着物着付け（夜）	第1・3金曜日	20回	19：30～21：30	山下 信子	20人
12	押し花	第1・3火曜日	20回	13：30～15：30	長船 カズ子	20人
13	竹工芸	第2・4木曜日	20回	19：00～21：00	大崎 修一	20人
14	健康太極拳	第1・3土曜日	20回	13：30～15：30	宮島 孝	20人
15	大正琴（初）	第1・3木曜日	20回	19：00～21：00	緒方 和代	15人
16	大正琴（経）	第1・3土曜日	20回	10：00～12：00	緒方 和代	
17	料理	第1・3水曜日	20回	9：30～12：00	山下 信子	20人
18	ハワイアンフラ	第2・4金曜日	20回	19：00～20：30	カナニマオリ宮本清美	20人
19	トールペイント	第2・4水曜日	20回	19：30～21：30	井上 節子	20人
20	論語	第2・4土曜日	20回	13：30～15：30	筑紫 汎三	20人
21	3B体操	第1・3金曜日	20回	19：30～21：30	大野 鈴子	20人
大野公民館						
1	舞踊教室	第1・3水曜日	20回	10：00～12：00	宮内 ヤス子	10人
2	華道（小原流）教室	第2・4木曜日	20回	14：00～16：00	一宮 洋子	10人
吉尾公民館						
1	舞踊教室	第1・3月曜日	20回	10：00～12：00	宮内 ヤス子	10人

- ◆受講資格
町内に在住または勤務している人で、1人3講座まで受講できます。1講座において最大5年間受講することができます。
- ◆申込期間
4月2日（月）～4月16日（月）
定員になり次第締め切ります。ただし、定員の4割に満たない場合は開講しません。
- ◆受講料
1講座3,000円（英会話5,000円）です。（教材費は別）

- ◆申込
社会教育センター、生涯学習課、大野公民館、吉尾公民館、ヘルシーパーク芦北に申込書がありますので、受講料を添えてお申し込みください。
- ◆開講式
4月22日（日）午前9時30分から社会教育センターで開催します。講座の開講は5月からです。なお、講座の日程表は式当日に配布します。

＊問い合わせ先 芦北町社会教育センター ☎82-2213

第41回

芦北駅伝大会

佐敷中学校周回コースで2月26日、小学生の部に15チーム（オープン参加1チーム）、中学生の部に1チーム、一般の部に4チーム（オープン参加1チーム）が参加し行われました。



小学校の部

- 1位 芦北トレジャークラブA
- 2位 湯浦小野球部A
- 3位 K L A X O N

中学生の部

- 1位 佐敷中学校

一般の部

- 1位 芦北消防署A
- 2位 南部支部
- 3位 大野小中学校
（大野小中学校教職員）

【小学生の部】

賞	氏 名	作品名	学校名	学年
最優秀	小川 聖名	サザンカ	熊本市立白川小	2
優秀	小川 聖礼	ヒゴギクの花	熊本市立白川小	2
優秀	柳田 流貴也	ぐっすり	八代市立文政小	3
優秀	上村 こころ	早くみつけて	八代市立文政小	3
特別	大榎田 亜美	きぼうの花	伊佐市立大口小	2
特別	寺本 雅	つながっている命	芦北町立田浦小	3
特別	谷脇 碧	みかん	天草市立本渡北小	6
特別	今村 瑠佑	二つのちかい	熊本市立月出小	6

【中学生の部】

賞	氏 名	作品名	学校名	学年
最優秀	上田 まゆみ	私の靴	五木村立五木中	1
優秀	河村 海利	小さな僕の大きな夢	宇土市立鶴城中	1
優秀	永田 行歩	マイシューズ	錦町立錦中	1
優秀	一山 俊	先に見えるれんこん	芦北町立大野中	2
特別	稲葉 佳奈	たんぼぼ	芦北町立大野中	1
特別	大関 愛	夢の中	宇土市立鶴城中	1
特別	柴田 莉空	俺はカミキリムシ	宇土市立鶴城中	1
特別	木庭 真由理	青春	熊本市立植木北中	2
特別	上川 桂南恵	あくび	熊本県立八代中	2

【高校生の部】

賞	氏 名	作品名	学校名	学年
最優秀	該当なし			
優秀	該当なし			
特別	中野 るり子	向日葵	県立湧心館高	3

【一般の部】

賞	氏 名	作品名	住 所	年齢
最優秀	久原 知子	サルスベリ	宇城市	69
優秀	東 香織	夏の思い出	五木村	32
優秀	武田 暢博	真綿の花の白い心	福岡市	54
特別	今田 豊子	再会	八代市	60
特別	田上 美千代	復興	水俣市	65
特別	西村 堅正	きれいだね	熊本市	70
特別	江上 精治	春はさくら鯛	熊本市	74

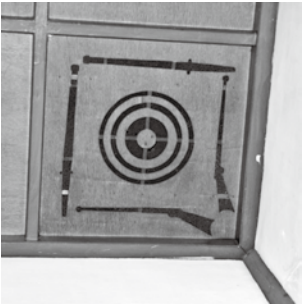
4月から全国一斉に中学校での武道必修化が始まります。芦北町では他市町村に先駆けて空手道による武道の授業を開始しています。もともと芦北は空手道だけでなく剣道、柔道、弓道など武道が非常に盛んな地域でした。まさに尚武の地（武道・武勇を重んじる土地柄）といえるでしょう。

さて、そのシンボルともいえるのが芦北町社会教育センターの隣にある武徳殿です。武徳殿は明治時代以降に武道を奨励するために全国各地に作られた施設です。芦北の武徳殿もその一つですが、現存する建物は少なく全国で10件ほ

芦北に残る文化遺産

⑩ **武徳殿**
ぶとくでん

（国登録有形文化財
平成10年1月16日登録）



▲天井には武道をイメージしたデザインが残っています（銃剣道の銃、道の竹刀、弓道の的）

*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎（87）1171（内線145）

現在の武徳殿は、今から75年前の昭和12年（1937年）2月14日に改築していることが玄関の右にある記念碑からわかります。記念碑の正面には、当時の県知事の書で「武徳殿改築記念碑」とあり、その下には佐敷警察署の署長ほか20人の警察官の名前が刻まれています。かつて相逢橋の近くにあった佐敷警察署の警察官も、この武徳殿で日々稽古に励んでいたことでしょう。

戦後になってからは、町立の武道館として使用され、葦北郡の武道大会などが行われました。平成10年（1998年）には「国土の歴史的景観に寄与しているもの」として芦北町で初の国登録有形文化財となりました。

保健センターだより

～平成24年度 芦北町各種健診一括申込書について～

「健診一括申込書」の提出を忘れずに！

4月初旬に保健センターから各世帯主宛に「平成24年度各種健診一括申込書」を送付します。受診を希望する健診項目の欄に「○」を記入して、4月23日（月）までに各区長、班長または保健センター、役場住民生活課、田浦基幹支所、各出張所に提出をお願いします。

また、受診を希望しない人も、その理由の番号を記入して必ず提出をお願いします。



「受診のすすめ」

自覚症状がないままに進行する脳卒中や心臓病、腎臓病等の危険因子を発見するには、右記の健診を受け、自分の健康状態を自覚症状ではなく、検査データで判断することが大切です。生活習慣病健診や特定健康診査は普段、病院に通院していない人はもちろんですが、通院している人もこの健診の対象者ですので、ぜひお申し込みください。

- ◆生活習慣病健診：20～39歳対象
- ◆特定健康診査：40～74歳の芦北町国保被保険者対象
- ◆後期高齢者健診：後期高齢者医療制度の被保険者対象
- ◎検査項目：身体計測、内科診察、血圧測定、血液検査（血糖、脂質、肝機能、腎機能等）、心電図検査、尿検査

「がん検診」を受けましょう

日本人の死亡原因の第1位は「がん」で、2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。「がん」は進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで治せる可能性が高まります。

す。初期の段階で「がん」を発見するには定期的ながん検診を受け続けていくことが大切です。次のがん検診を一度に受診することができます。自分自身のため、家族のためにもがん検診を受診しましょう。

検診名	対象年齢	検査項目	内容
胃がん検診	40歳以上	胃部エックス線検査	バリウムを飲んで胃全体をエックス線で撮影します。
大腸がん検診	40歳以上	便潜血検査	採便用の棒を便に刺して便をとり、2日分提出します。便の中の血液量を調べます。
肺がん検診	40歳以上	胸部エックス線検査	肺全体をエックス線で撮影し、異常がないかを調べます。
子宮頸がん検診	20歳以上女性	視診＋細胞診＋内診	子宮頸部の細胞を採取し、異常細胞がないかを調べます。
乳がん検診	20歳以上女性	超音波検査	超音波を用いて乳房の内部を調べます。 ※40歳以上の偶数年齢の人はマンモグラフィ検査の選択可。 ※マンモグラフィは乳房を挟んでエックス線で撮影します。
前立腺がん検診	40歳以上男性	血液検査	血液中の前立腺特異抗原（PSA）の値を調べます。
腹部超音波検診	20歳以上	超音波検査	超音波を用いて体の内部（肝臓、腎臓、胆のう、すい臓等）を調べます。

*問い合わせ先 保健センター ☎86-0200

手話通訳者養成講座

熊本県ろう者福祉協会では、県の委託を受け、各地域で活動していた多くの手話通訳者を養成する講座を開催します。

手話は、聴覚、言語機能または音声機能の障がいがある人との意思疎通を確立する大切なコミュニケーションスキルです。

◎講座内容

▼期日

【入門課程】 4月16日～8月6日

【基礎課程】 8月27日

平成25年3月25日

▼時間 毎週月曜日

午後7時～午後9時

▼会場 水俣市公民館

▼受講料 無料（ただし、テキスト代など約6,000円が必要です）

▼受講資格 高等学校卒業以上の学力を有し、手話通訳活動を目指す人

▼受講申込 会場にテキスト料を添えて申し込んでください。

※基礎課程は、入門課程を履修された人に限ります。

*問い合わせ先

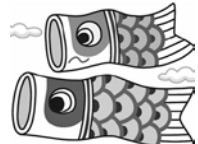
熊本聴覚障害者総合福祉センター

財団法人熊本県ろう者福祉協会

☎096(383)5587

使わなくなった「鯉のぼり」を譲ってください

湯浦東・湯浦北区では、芦北町まちづくり支援事業を活用し毎年春に「鯉のぼり」を湯浦川に設置しています。



多くの鯉のぼりを設置するため、使われなくなった「鯉のぼり」の寄附を募っています。湯浦地区を活気づけるため、寄附ができる人は左記まで連絡ください。

*問い合わせ先

湯浦東・湯浦北区

鯉のぼり事業担当 宮島澄廣

☎(86)0069

田浦子育て支援センター 4月の行事

10日(火) 顔見知り会をしましょう
13日(金) 園庭で遊ぼう
16日(月)～20日(金) こいのぼりを作ろう
24日(火) 絵本の読み聞かせ
27日(金) 身体測定・誕生会

※支援センターは未就園児と保護者は誰でも利用できます。気軽にお越しください。

◆センター利用時間 毎週月曜日～金曜日

午前9時30分～正午
午後2時45分～午後5時15分

*問い合わせ先 田浦子育て支援センター

☎87-0034

熊本県観光サイト

「なごみ紀行」リニューアル

熊本県と(株)熊本県観光連盟が運営する熊本県の総合観光案内サイト「なごみ紀行」<http://kumango.jp/>をご存知ですか？

熊本県内のおすすめ観光スポットやイベント、宿泊予約など、週末のお出掛けに役立つ様々な観光情報を発信しています。

また、ツイッターやフェイスブックでも新しい観光情報をより早く、わかりやすく提供しています。ぜひ活用ください。

*問い合わせ先

熊本県観光課

☎096(333)2335

青年海外協力隊&シニアボランティア募集

▼募集期間 4月1日～5月14日

▼応募資格

【青年海外協力隊】 20歳～39歳

【シニアボランティア】 40歳～69歳

▼体験談&説明会

【青年海外協力隊】

4月7日(土)午後2時～

4月14日(土)午後2時～

【シニアボランティア】

4月7日(土)午後2時～

▼場所 熊本市国際交流会館

水俣高等学校(新設)の校章が決定しました

新しい高校の校章について募集したところ、全国から130作品の応募がありました。

水俣高等学校開校準備室では、新校の基本理念などを踏まえたものであり、時代を越えて愛され親しみの持たれるものを選考基準にして、校章デザインを選定しました。選定したデザインを元に、開校準備室で若干の修正を行い、校章を決定しました。

▼審査結果

最優秀校章デザイン

小原節子様(玉名郡和水町)

(デザインの意図)

水俣高等学校の頭文字「水」と芽吹いたばかりの草木を組み合わせた校章です。天を目指すイメージに造形した「水」は学力・想像力・コミュニケーション力の向上を表し、草木は自然豊かな郷土とエコスクールを表しています。

▼熊本県立水俣高等学校校章



*問い合わせ先

水俣高等学校開校準備室

(水俣高等学校内)

☎(63)1261

*問い合わせ先

JICA九州

☎093(671)8349

JICAデスク熊本

☎096(359)2130

平成24年度

国家公務員採用試験

▼国家公務員採用総合職

(院卒者試験・大卒程度試験)

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月9日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 4月29日(日)

▼国家公務員採用一般職

(大卒程度試験)

◇受付期間

インターネット 4月10日～4月19日

郵送または持参 4月10日、4月11日

◇第1次試験日 6月17日(日)

▼皇宮護衛官(大卒程度試験)

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月12日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 6月10日(日)

▼法務省専門職員(人間科学)

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月12日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 6月10日(日)

▼財務専門官

東日本大震災みやぎ子ども育英基金未就学児支援金

宮城県では、国内外からお寄せいただいた寄附金を活用し、「東日本大震災みやぎ子ども育英基金」として積み立て、震災で親を亡くした子どもたちが安定した生活を送り、希望する進路選択を実現できるよう、支援金・奨学金制度を創設しました。この育英基金では、東日本大震災により宮城県内において、親を亡くし、その後宮城県から転出し、他都道府県で生活する未就学児も対象となります。また、引き続き寄附も受け付けていますので、よろしくお願ひします。

▼支援金の種類と額

・月額金 一万円(一月あたり)

・一時金 十万円(小学校就学前)

▼給付対象者

東日本大震災により宮城県内に在住していた親を亡くした未就学児童

▼申請方法

郵送等により申請者(対象児童)が直接宮城県保健福祉部子育て支援課に申請

※詳しくはホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/kosodate> を見るか、担当課に問い合わせください。

*問い合わせ先

宮城県保健福祉部子育て支援課

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月12日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 6月10日(日)

▼国税専門官

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月12日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 6月10日(日)

▼食品衛生監視員

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月12日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 6月10日(日)

▼労働基準監督官

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月12日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 6月10日(日)

▼航空管制官

◇受付期間

インターネット 4月2日～4月12日

郵送または持参 4月2日、4月3日

◇第1次試験日 6月10日(日)

※受験資格は試験ごとに異なりますのでインターネットで確認するか、人事院九州事務局まで問い合わせください。

*問い合わせ先

人事院九州事務局第二課試験係

☎092(431)7733

(支援金に関すること)

☎022(211)2532

(寄附に関すること)

☎022(211)2528

芦北町役場 福祉課児童家庭福祉係

☎(82)2511(内線151)

普通救命講習会

応急手当の正しい知識と技術を身につけるため救急法の講習会を実施します。

なお、前回の講習受講から3年経過した人は再度講習を受けていただきますようお願いいたします。

◆期日 4月15日(日)

◆時間 午前9時～正午

◆場所 水俣芦北広域行政事務組合

消防本部 2階講堂

◆対象者 中学生以上20人程度

◆内容 心肺蘇生法、AED取扱い、その他の応急手当等の実技

◆受講料 無料

◆申込期間 4月2日(月)～4月9日(月)

※修了者には修了証を交付します。

*申込・問い合わせ先

水俣芦北広域行政事務組合

消防本部警防課

☎(63)1191

お誕生おめでとう

H24.2.1～2.29 受付分（敬称略）受付件数 8 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
大塚 結翔	1. 2 3	男	裕 章	花岡西
池田 妃那	1. 3 0	女	泰 輔	花岡西
若山 朗仁	2. 4	男	竜 介	花岡西
早稲田 隼太	2. 1 5	男	孝 也	田浦 4
廣岡 夢來	2. 1 6	女	泰 明	小田浦 5

※本町窓口に届出をした人で、承諾を得た人を掲載しています。
町外に提出した方で、掲載を希望する場合は、役場秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H24.2.1～2.29 受付分（敬称略）受付件数 26 件

死亡日	氏名	年齢	区
2. 1	松村 ハルモ	8 1	松生
2. 3	小松 喜八郎	8 4	芦北
2. 5	竹田 タエ	9 1	田浦町 1
2. 7	松野 喬	7 2	國見
2. 1 1	木吉 ツギノ	8 8	白木
2. 1 3	橋口 サヲ	9 4	高岡北
2. 1 4	田平 スエ子	9 2	計石東
2. 1 5	山下 チトエ	9 7	計石東
2. 1 5	向田 進	9 4	大尼田
2. 1 8	嶋中 栄一	5 7	田浦町 1
2. 1 9	阪口 昇	7 3	海浦 2
2. 1 9	山本 強	6 9	上町
2. 1 9	中川 ハツエ	8 4	白石
2. 2 2	平田 勝	8 9	西告
2. 2 4	赤迫 フジノ	9 5	湯浦南
2. 2 4	一村 己嘉男	8 1	花岡西
2. 2 4	田中 常子	7 8	向町
2. 2 4	中村 トミ子	8 4	熊本市
2. 2 5	江口 敬二	6 2	豊岡
2. 2 5	山内 典男	8 3	湯浦東
2. 2 5	才藤 正子	7 5	道川内西
2. 2 8	染野 一松	6 8	小田浦 5
2. 2 8	藤井 傳	9 3	平生
2. 2 9	高辻 龍一	4 9	田浦町 1

※本町窓口に届出をした人で、掲載の承諾を得た人を掲載しています。

人口の動き（H24.3.1 現在）（ ）内は前月比

人 口	1 9, 7 8 5 人	（－4 4）
男	9, 2 2 5 人	（－2 2）
女	1 0, 5 6 0 人	（－2 2）
65 歳以上	7, 0 4 3 人	（－1）
世 帯 数	7, 6 0 8 世帯	（－5）

書道（かな）

町民講座

流星（下村ひろしの句より）

長江 信子

一夜と海の上

下村ひろしの句 信子

短歌

紫おんの家短歌会

現状は理解出来ぬらし故郷で生活しようと骨折の母

頼まれし桃の節句の夫婦雛額に収めて自画自賛する

とおき日の花札にありし満月と同じ黄の月窓に浮きたり

ちらちらと雪が散りくる空くらく大関山の積雪思う

白菜もブロッコリーも綿帽子雪積む朝の景色美し

田上 良子

岩間 潤子

永里百合子

山元 初代

佐々木範子

三たり目の曾孫が生まれわが齡正月来れば九十となる

病棟に非常ベルは鳴りひびく火災訓練というもおぞまし

去年植えし山の桜は背丈越ゆ爺が植えしと孫見るべし

畑中にこんもり繁る雑木林を吾は名付けし「トトロの森」と

病院よりいのち愛しみて帰りきしわれの目にせし愛猫の死

山下キミ子

竹本ナミエ

満田 圭一

林 良子

駒走 チミ

芦北警察署

防犯ウォーキングのすすめ

お買物、ウォーキング、犬の散歩などを兼ねて、気軽に近所のパトロールを始めませんか？

通学路に危険な場所はないか、不審者はいないかなど、いつもと少し違った視点を持つだけで、確実にあなたの住んでいる地域の安全は高まります。

昼夜を問わず、蛍光色等の目立つ色の服装を着用し、交通事故防止に努めてください。また夜間は、懐中電灯等の照明器具を必ず使用し、犯罪の被害に遭う危険性がありますので、一人歩きは避けましょう。

体力づくりも防犯活動も無理は禁物です。

自分のペースで、何かのついでに気軽に、『防犯ウォーキング』を始めませんか。



●問い合わせ先
芦北警察署 ☎ 8 2－3 1 1 0

◎地域住民や子どもへ声掛けをしましょう。
犯罪を行おうとする人は、現場の下見をします。下見等の際に、住民や通行人から挨拶されたり、声を掛けられると、「見られている。顔を覚えられた。」と警戒します。

◎犯罪や事故等を発見したときは、警察等へ通報しましょう。
犯罪現場や事故現場等には、他にも目撃している人がいるかもしれませんが、人任せにすることなく積極的に 1 1 0 番通報してください。

◎不審者（車）等を発見したときは、警察へ通報してください。
不審者（車）等を発見しても、声を掛けたり捕まえようとすると、相手から反撃される場合がありますので、警察に通報し、警察官が現場に来るまで不審者等の行動を監視してください。

芦北消防署

インフルエンザと普通の風邪は違う！

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによっておこる病気です。インフルンザは、のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳といった普通の風邪の症状と似た症状もですが、**38℃以上の急な発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状**が強く、更に、**気管支炎や肺炎**、小児では**中耳炎、熱性けいれん**などを併発し、重症化することがあるなど、普通の風邪とは全く違う病気です。

日常生活での予防方法

◇栄養と休養を十分にとる

体力をつけ、抵抗力を高めることで、インフルエンザに感染しにくくなります。

◇人ごみを避ける

病原体であるインフルエンザウイルスを寄せ付けないようにしましょう。

◇適度な温度、湿度を保つ

加湿器などで室内を適度な温度、湿度に保ちましょう。

◇外出後の手洗いとうがいの励行

手洗いは接触による感染を防ぎます。
また、うがいはのどの乾燥を防ぎます。

◇マスクを着用する

流行期には、外出する際にマスク（できれば厚手の）を着用することも有効です。

インフルエンザにかかった時には早めの受診を！！



ありがとうの感謝の気持ちを胸に



計石小133年の歴史に幕

3月末で閉校となり4月から佐敷小学校と統合する計石小学校（児童数43人）で、2月25日、閉校記念碑の除幕式と閉校式が行われました。同小は、明治7年に佐敷小の支校として開校して以来138年間で4746人の卒業生を送り出しました。

式典には、児童や保護者、卒業生、旧職員など約400人が出席。閉校委員会の江島茂松委員長が「学校がなくなると地域が廃れるという声を耳にするが、学校がなくなってもこんなに元気があるんだと誇れる

地域を皆さんと一緒に作っていききたい」とあいさつ。松原恵治校長は「4月から『ありがとう計石小学校』の感謝の気持ちを胸に抱き、生き生きと佐敷小学校で頑張ってくれることを心から願っています」と述べました。

葦北鉄砲隊の演武の後、計石小学校がなくなっても、計石小学校で学んだことを忘れません」と児童全員でこの1年間の思い出を発表。秀岳館高校の雅太鼓、計石唐人踊りなどのアトラクションもありました。

最後にこれまで歌い継がれてきた校歌を出席者全員で歌い、万歳三唱で式が終了しました。

地域から愛され支えられてきた計石小学校は、3月22日の卒業式、23日の修了式が最後の行事となります。

計石小の閉校により4月から町内の小学校数は6校となります。

▶出席者と一緒に校歌を歌う児童



芦北町立星野富弘美術館だより

平成23年度芦北町立星野富弘美術館詩画公募展（詩画入賞作品展示）を開催します。日常生活の中の小さな発見や、願い、思いを込めたとても温かい作品ばかりです。

◇「星野富弘の詩画と詩画公募展入賞作」

▼期間 6月10日(日)まで

▼休館日 第2・4月曜日



▲小学生の部 最優秀賞
「サザンカ」小川聖名
熊本市立白川小2年

*問い合わせ先

星野富弘美術館

☎(86) 1600

編集後記

▼「地元で育った者として学校がなくなるのは寂しい」たくさんの思い出を胸に卒業生や地域住民が集まった計石小学校の閉校式で皆さんから聞いた言葉です。しかし、複式学級の子どものことを第一に考えた地域の結論が佐敷小学校との統合でした▼先日、御立岬公園を訪れると桜が咲き始めていました。3月は卒業や異動で別れが多い季節です。別れがあっても友人、先輩、後輩は大切にしたいもの▼計石小の子どもたちは佐敷小でたくさんの友だちを作り、勉強に運動に切磋琢磨してほしいです。（寺）